

# 日常をCO<sub>2</sub>回収スポットに

株式会社ベホマル  
代表取締役 西原麻友子

# 会社概要



会社名	株式会社ベホマル
設立	2022年11月
所在地	滋賀県草津市野路東1-1-1 立命館大学BKCインキュベータ201号室
資本金	7,500,000円
従業員数	7名(取締役含む)
事業内容	バイオマスCO <sub>2</sub> 吸収剤の開発製造販売および、 それを用いた樹脂/プラスチック製品の展開促進



# プラスチック

レジン

高分子

樹脂

ポリマー

CO<sub>2</sub>



原料

弊社独自開発

## バイオマスCO<sub>2</sub>吸収材



# 大気中から 吸収除去も必須



# 高難度のCO<sub>2</sub>吸収除去



## 植林

光合成によるCO<sub>2</sub>除去

広大面積必要  
20年以上かかる



**DAC** : Direct Air Capture  
大気から人工的にCO<sub>2</sub>除去

出典:CLIME WORKS <https://climeworks.com/plant-mammoth>

大規模投資  
大規模回収

# 日常的にプラスチックにCO<sub>2</sub>固定



いつも、  
いつの間にか、  
環境貢献



プラスチック

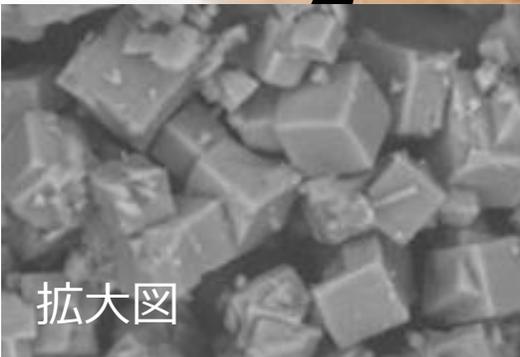
樹脂

レジン

ポリマー

高分子

CO<sub>2</sub>



ノーベル化学賞受賞博士が開発技術を  
弊社独自改良&開発

# バイオマスCO<sub>2</sub>吸収材

# 混ぜて溶かして形にして固めるだけ



バイオマスCO2吸収材

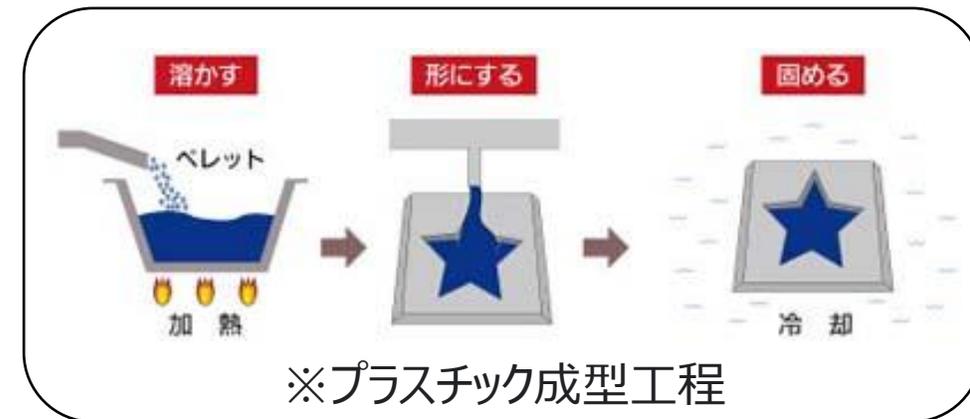


プラスチック原料（ペレット）

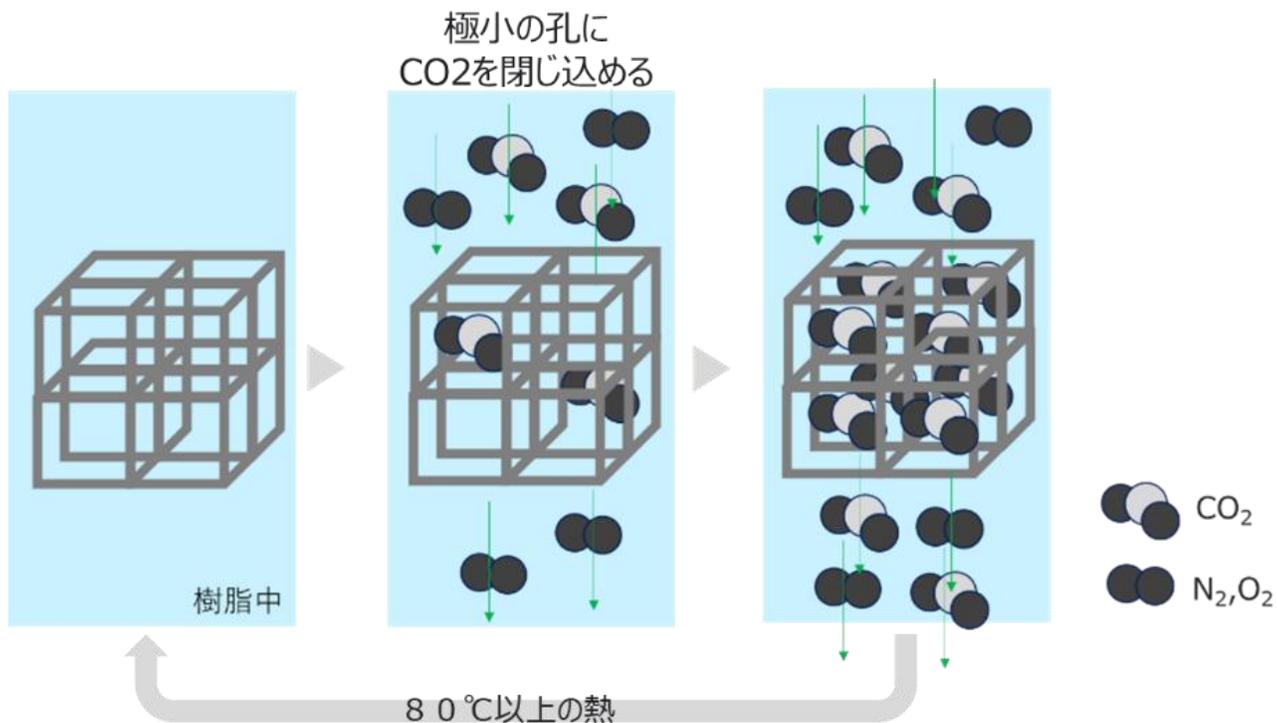


他いつもの添加剤  
（色素、可塑剤等）

- 簡単！
- 手軽！
- 安くない！



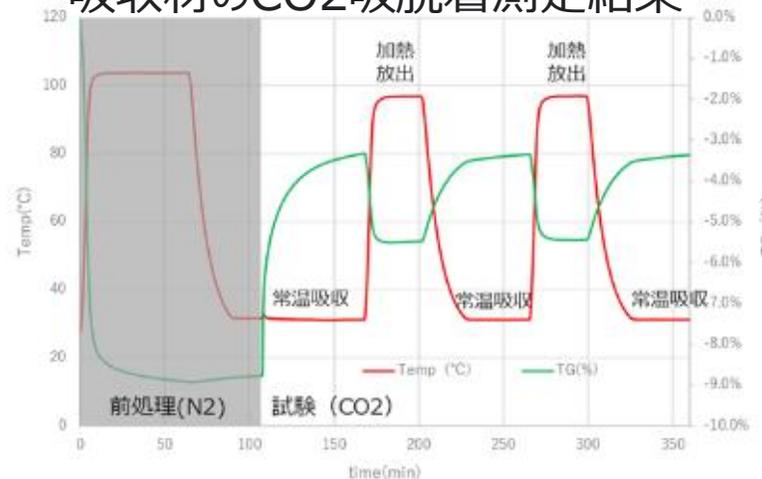
# 研究開発



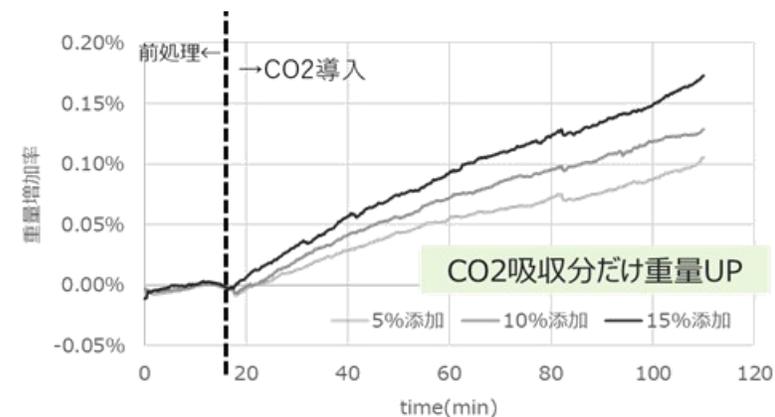
※樹脂種や形状によって、吸収完了までにかかる時間は変わる  
 ※吸収量はCO<sub>2</sub>吸収材の添加量が多いほど増える

吸収材重量に対し最大**10%**CO<sub>2</sub>吸収

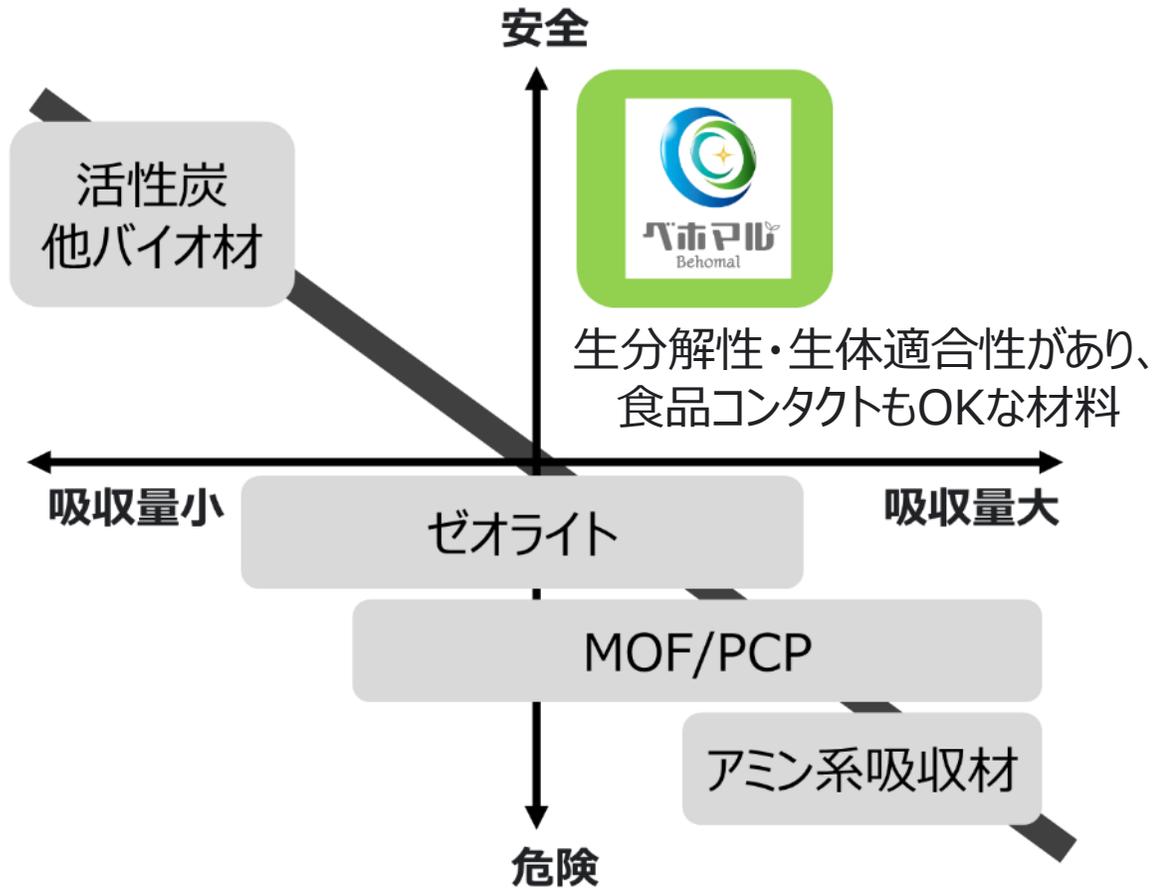
吸収材のCO<sub>2</sub>吸脱着測定結果



ポリプロピレンに混ぜた時のCO<sub>2</sub>吸収挙動



# 安全性・量産性が違う



独自工法  
独自装置  
を開発

0.1g

1kg

1ton

従来工法    開発工法    量産時(将来)

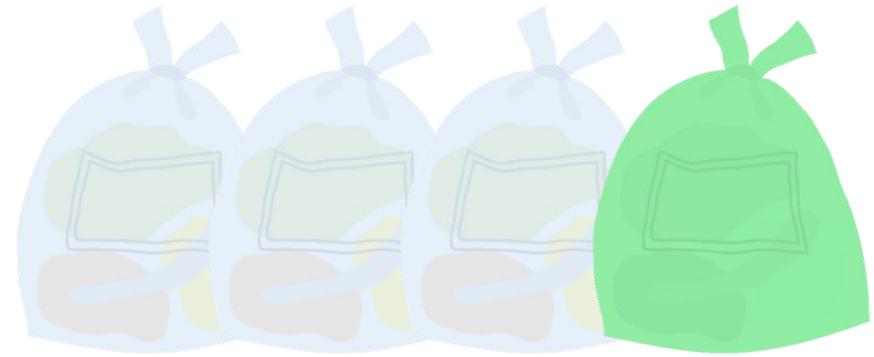
# 同じDAC、同じ年900トン ですが



出典：スイスのベンチャー企業：Climeworks社

6億円の建設費＋ランニングコスト

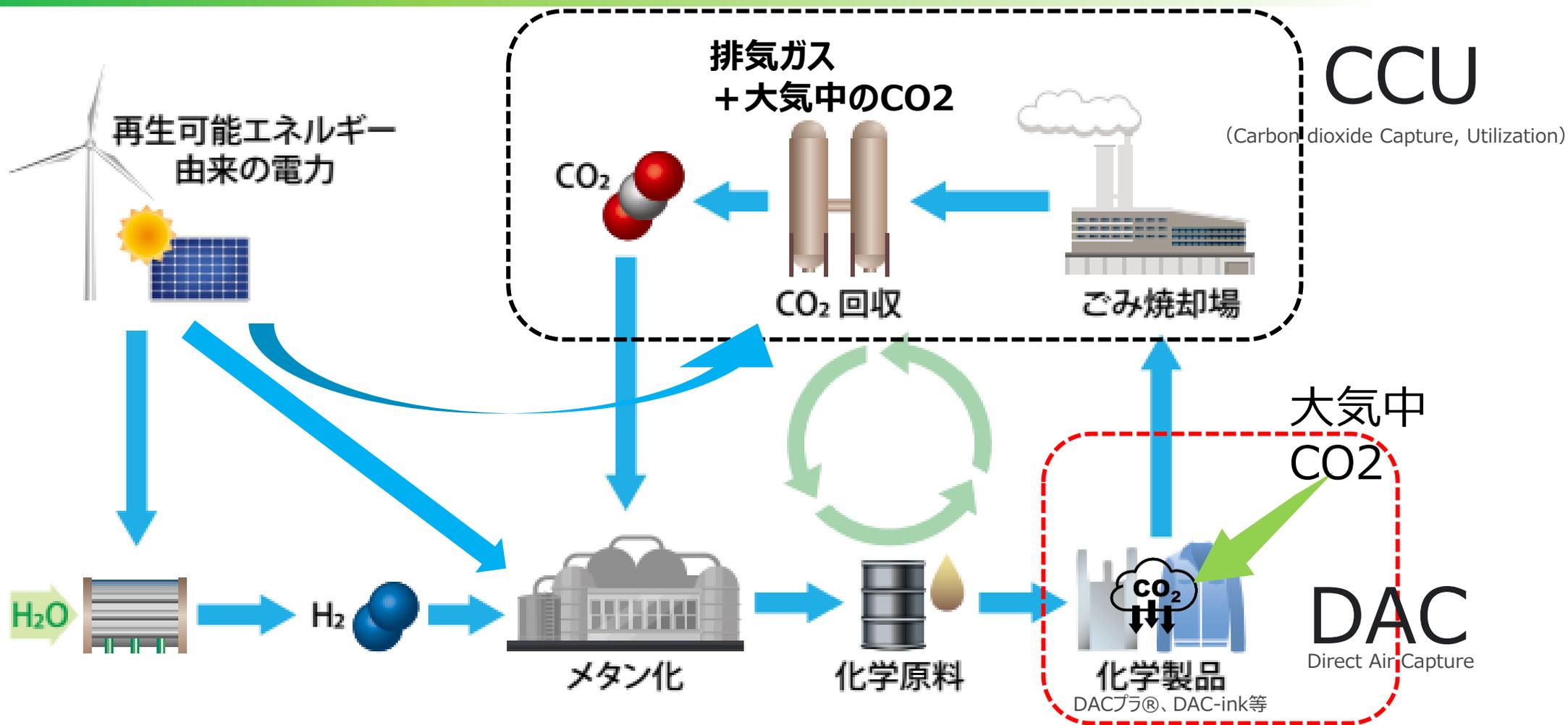
=



家庭用ポリ袋の4枚に1枚

約9万トン（国内プラ生産量の1%）を  
弊社CO2吸収材入りプラに変更した想定  
※10%添加でCO2吸収材9000トン、900トンのCO2を吸収

# 日常とつながるCO2循環



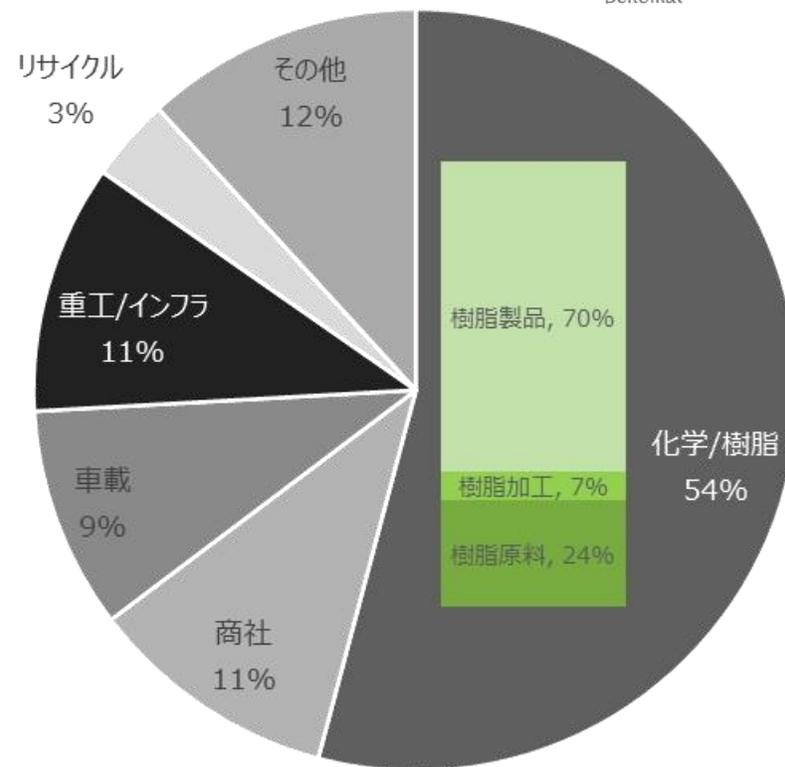
大気中の薄いCO<sub>2</sub>はDACプラを用いてエネルギーをかけずに回収。  
 排気ガス中の濃いCO<sub>2</sub>はエネルギーをかけて大量回収大量転換

実証  
実験中

海外  
PCT  
出願済

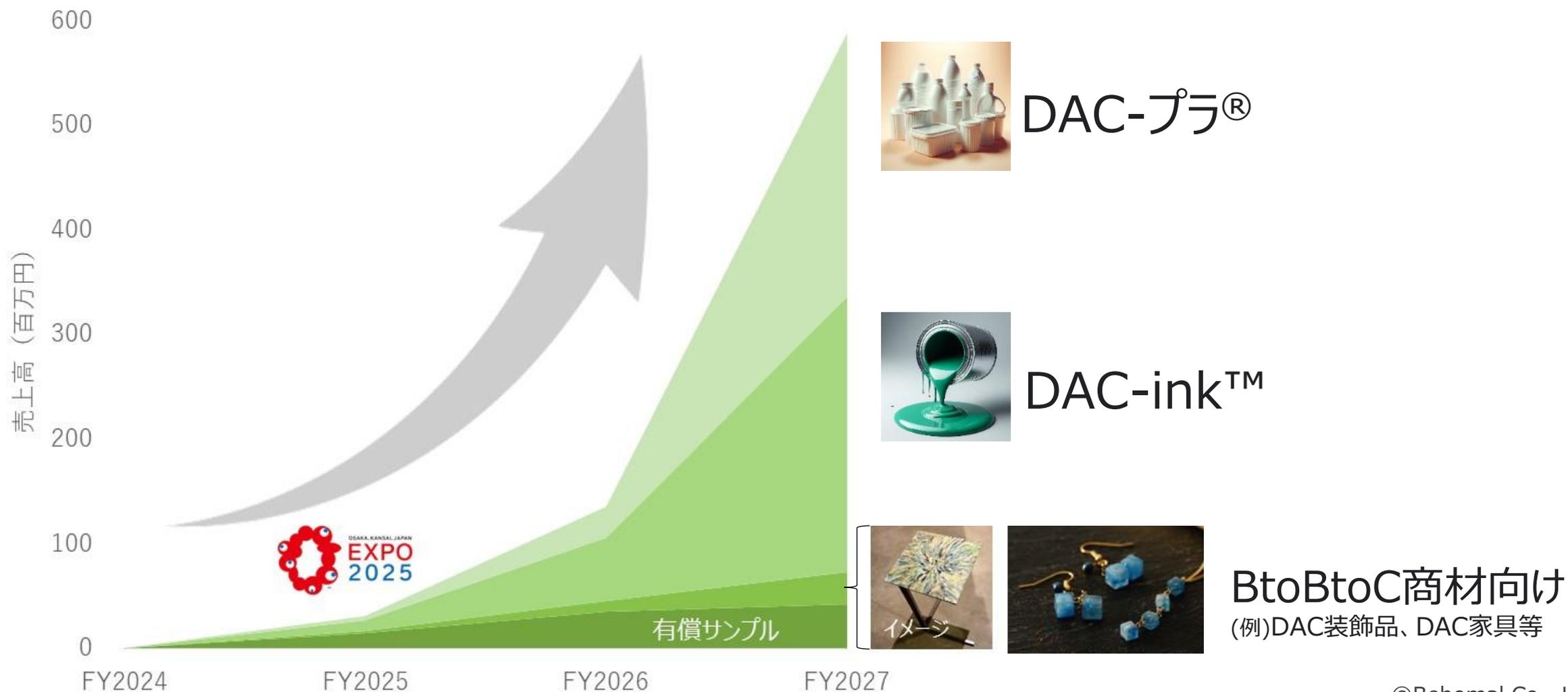
CO2吸収材×液体樹脂  
=DACインク

CO2吸収材×プラスチック  
=DACプラ®



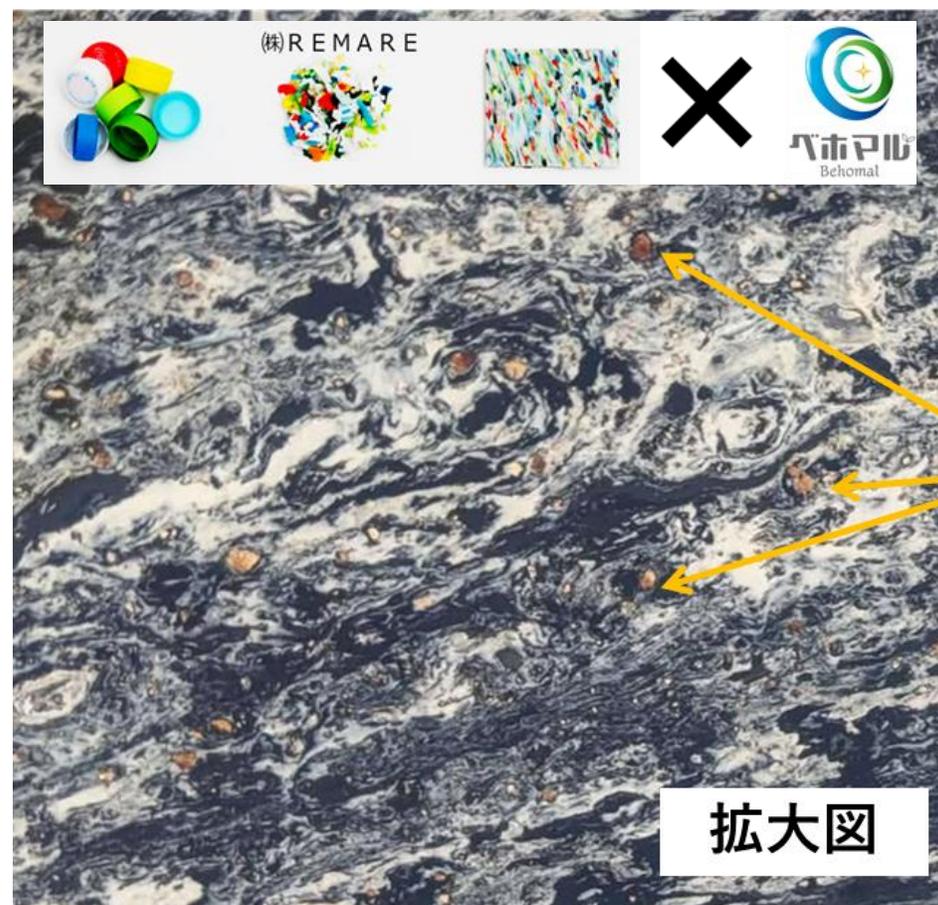
業種や企業規模に関係なく、  
**営業ゼロ**でも  
毎月多数の問い合わせ。

# まずはインキ、その後プラスチック市場へ



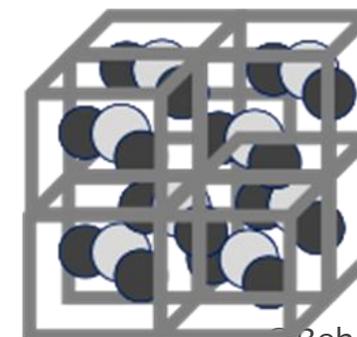
# DAC家具事業～万博出展から海外展開へ～

2025/4/21～4/28、大阪ヘルスケアパビリオンにて出展

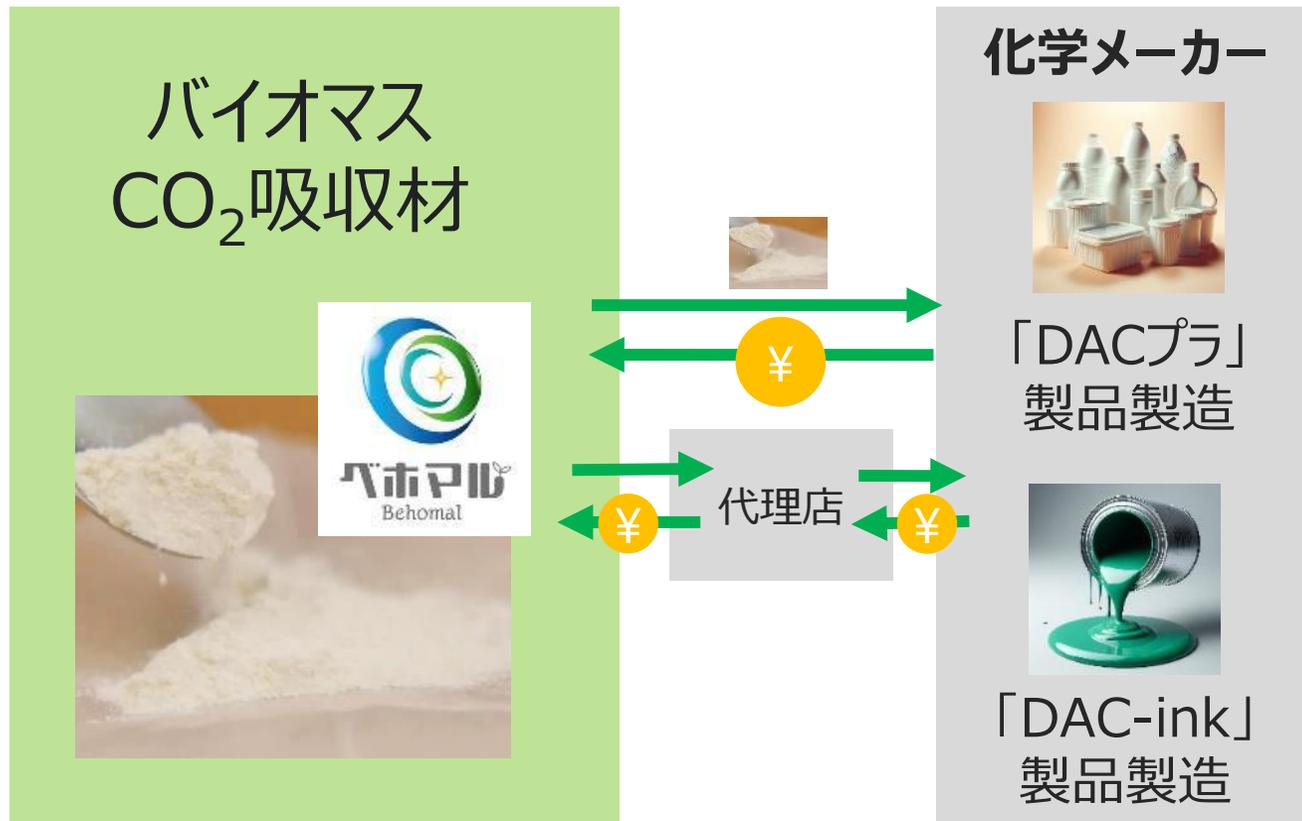


←CO2吸収テーブル

茶色のつぶつぶ  
→CO2吸収材



# ビジネスモデル



## 製品化協業パートナー募集！

- 現フェーズ：量産前
- NDA締結後に  
MAX 1 kgまでの有償サンプル提供可
- PE/PPのペレット供給も可



# ちりつもで 世界をより良く

株式会社ベホマル HPIリンク  
<https://www.behomal.co.jp/>



お問い合わせは、HPの問い合わせフォームから